

プレスリリース 報道関係者各位

【開催決定！ブース出店者／アーティスト／フリーマーケット出店者募集中！！】

2012アースデイ in 調布

今年で25回目！
今年も東京初のおむすびアートも！

期日:2012年5月12日(土)時間:10:00～16:00

会場:調布市役所前広場前

調布市文化会館たづくり8階 映像シアター



イベントテーマ:地球のなごし方

今、私たちを取り巻く環境は激変しています。

その原因の一つは、2011年3月11日に起きたあの震災と原発事故。

現在もなお、収束に至っていないとは思えない現状が私たちの平穏な生活を揺るがしています。

この厳しい現実の中でできることは、起きたことをしっかり受け止め、学び、これからは活かすことだと思うのです。そして、あらゆる世代を超えて、素直に、正直に語り合うことで、過去と未来をつなぐ『希望』を見出したいのです。

そのような思いから、今年の「アースデイ in 調布」のテーマを、「地球のなごし方」としました。

本イベントでは例年、市内の環境・子育て・福祉・食・まちづくり・文化交流など活発に活動する市民団体の成果発表・販売のほか、店舗の出店販売やステージでは、アーティストによるコンサートやパフォーマンスやフリーマーケットなどを予定しています。何かしてみたい、何かを一緒に考えていきたい。みなさんの身近にいる人たちと一緒に話し、分かち合える時間(とき)を共有していきましょう。



たづくり8階映像シアターでは昨年公開の話題作「セヴァンの地球のなごし方」を上映予定。

「セヴァンの地球のなごし方公式サイト」リンク→ <http://www.uplink.co.jp/severn/>

上映時間: 第1回目 受付開始9:30 上映10:00～12:00 第2回目 受付開始12:30 上映13:00～15:00

東京初! 「おむすびアートプロジェクト」を当日開催予定!

東北の震災復興と食材の安全性をアピールする「おむすびアートプロジェクト」をアースデイin調布で開催します。福島大学の学生さんや、震災支援ボランティアとして味の素スタジアムで活躍した方々と協力しておむすびアートを作り上げます。できあがったあとはおむすび数2000個を無料配布!! どんなアートが作り出せるのか?



東京にしがわ大学とコラボ授業を開催予定! (参加費無料/事前申込制)

「セヴァンの地球のなごし方」を鑑賞して東京にしがわでの暮らし方を考える授業を開催。講師に国分寺の「カフェスロー」の代表 吉岡淳さんをお迎えして「リオ+20」の今年、環境のコト、未来の子どもたちのことを考えます。

会場: たづくり映像シアター 16:00～19:00 先生: 吉岡淳(カフェスロー代表)

東京にしがわ大学WEBサイト <http://www.tokyo-nishigawa.net/>



フリーマーケット出店者募集中!!

イベント期間中会場内にてフリーマーケットを開催予定。現在出店者を募集しています。

アースデイin調布とは。。。

今年で25回目を迎える「アースデイ in 調布」は「野川」と「地下水」を守る活動から出発した環境イベントで、近年では安全な食べ物、水、福祉、ごみ、原発、人権、差別など、私たちの身近なテーマを市民と一緒に考える場として毎年多くの方々から楽しみながら理解していただく内容で開催しています。

昨年は市内の18団体が参加し、今年も多くの参加団体を予定しています。

<http://www.earthday-chofu.sakura.ne.jp/>

お問い合わせ

アースデイin調布実行委員会 久保
電話 042-482-4815 FAX 042-486-9847

Mail

master@earthday-chofu.sakura.ne.jp